

第2章 景観まちづくりの基本方針

第2章 景観まちづくりの基本方針

1. 景観まちづくりに関する課題

○第1編で整理した天橋立周辺地域の景観の特性等を踏まえ、景観まちづくりに関する課題を整理する。

住民、事業者、行政が共有できる天橋立のあるべき景観の明確化

○住民、事業者、行政が一体となって天橋立周辺地域の魅力を向上させる景観まちづくりを進めていくため、全ての立場の人が共有できる天橋立のあるべき姿、目標像を明らかにしていく必要がある。

個別の課題

- ・ 全ての立場の人が共有できる天橋立のあるべき姿、目標像の明確化

地域のシンボルである自然景観の保全・活用

○天橋立らしい景観まちづくりを進めていくために、地域のシンボルであり住民のふるさと意識を育む天橋立を始め、海と山などから構成される豊かな自然環境を保全・活用していくことが必要である。

個別の課題

- ・ 松の生育に好ましい環境づくり
- ・ 山林の適切な維持管理
- ・ 開発等による地形の改変の抑制
- ・ 阿蘇海の水質改善とごみ対策

自然と文化が一体となったまち並みの保全・創造

○天橋立を活かしながら地域全体の魅力を高めていくため、天橋立を始めとする自然環境と地域の歴史・文化が一体となったまち並みを保全・創造していく必要がある。

個別の課題

- ・ 俯瞰されることを意識したまち並みづくり
- ・ 沿岸域で際立つ建造物に対する景観誘導
- ・ 展望施設の修景
- ・ 田園風景と調和した建築物、工作物の誘導
- ・ 田園風景の中で目立つ野立て看板への対応
- ・ 際だったボリューム感のある建造物への対応
- ・ 幹線道路沿道の連続的景観の創出
- ・ 道路沿いの屋外広告物への対応

愛着や誇りの感じられる地区ごとの個性豊かな景観づくり

○自分の生まれ育ったまちへの愛着・誇りが感じられる景観形成を図っていくため、農村・漁村集落や旧市街地などそれぞれの地区で暮らす住民の生業や生活文化、歴史など地域特性を踏まえたそれぞれの地域や地区の魅力を引き出す景観まちづくりを進めていくことが必要である。

個別の課題	
宮津中心市街地地区	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的まち並み（市街地景観）の保全 ・丘陵部（大頂寺付近）から天橋立への眺望
文珠地区	<ul style="list-style-type: none"> ・天橋立観光の入口としての魅力あるまち並み形成 ・伝統的建造物等の景観資源の保全と活用 ・周囲の景観に配慮した観光客向けの施設・公共施設等の整備
岩滝地区	<ul style="list-style-type: none"> ・埋立地の景観形成と利用の検討 ・伝統的まち並み（市街地景観）の保全 ・伝統的なまち並みの保全と、際立つ奇抜な色の建物への対応 ・山の維持管理問題
府中地区	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物等の景観資源の保全と活用 ・天橋立観光の入口としての魅力ある景観づくり ・府中道路沿道の景観形成の推進

観光振興につながる景観づくり

○地域の住民が住み続けたいと思うだけでなく、外部の人が訪れたいと思う景観まちづくりを進めるため、すぐれた自然や歴史・文化をわかりやすく来訪者に伝えていくための仕掛けづくりなど、観光振興の視点からも地域の個性を生かした魅力ある景観づくりに取り組む必要がある。

個別の課題
<ul style="list-style-type: none"> ・天橋立の自然や文化等にふれられる観光客向けの施設、公共施設等の整備 ・天橋立の景観を意識した観光船の色彩、意匠

住民・事業者・行政の協働による景観づくりの促進と仕組み、制度の確立

○住民・事業者・行政が協働で景観まちづくりを進めていくためには、それぞれの役割を理解し、協力をしていく必要がある。

○自分のまちの景観は自分たちで守る、つくるという意識の啓発とそれを支える調整、協議等の仕組みづくりや制度の確立が必要である。

2. 景観まちづくりの目標・基本方針

(1) 基本理念と目標像

①基本理念

- 地域の特徴的な自然景観と歴史的景観はひとの営みによって守られ、育まれてきた。天橋立を中心とした景観は、地域を特徴づける景観であるとともに、地域に暮らす人々の心象的な柱として守られてきた景観であると言える。
- 天橋立周辺地域の景観は、自然景観と人の営みによる歴史が重層的に蓄積され、長い時間をかけて織りなされてきたもので、地域住民やこの地を訪れる来訪者等の共有財産である。人々の心象風景といえる天橋立は、地域を象徴するものであるという認識にたち、住む人、訪れる人が「天橋立を守り育てる」という価値観を共有することで、景観を守り、育み、次の世代に引き継いでいくことが重要となる。
- 天橋立周辺の個性と魅力ある景観まちづくりを推進するために、以下の3つの理念に基づき景観まちづくりに取り組むものとする。

天橋立を中心に彩られてきたものを愛するところを育み、価値を共有することで、まちの生業、文化を高める景観まちづくりを推進する。

天橋立の白砂青松と穏やかな水面が織りなす自然美を守り、育み、次世代に引き継ぎ、より魅力あるものへと発展させる景観まちづくりを推進する。

住民、事業者、行政がそれぞれの役割を認識し、お互いに連携し合いながら参画と協働による景観まちづくりを推進する。

②目標像

～天橋立とともに生まれ、培われてきた豊かな歴史・文化、自然景観を活かした「景観まちづくり」の展開～

～「天橋立を守り育てる」という価値観を共有して景観まちづくりを推進することにより地域活力の向上をめざす～

- 天橋立とその周辺の景観は、歴史と文化の積み重ねとともに培われてきており、優れた歴史・文化的資源を有している。天橋立は日本三景の一つに数えられるこの地域のアイデンティティというべき存在であり、それを取り巻く海や山も含めてこの地域の自然美豊かな風景資源となっている。誰もが、この地域に誇りと愛着をもち、豊かに暮らし続けられるまちにしていくには、この地域のアイデンティティである天橋立について「ともに守り育てる」という価値観を共有するとともに、‘心のふるさと’と誇ることができる魅力的なまちづくりに向けた「景観まちづくり」を推進し、地域の魅力を向上させていく必要がある。
- 来訪者が、地域の魅力を感じ何度も訪れるようになると、地域経済の好循環を生み出す。さらにその相乗効果により、魅力的な景観まちづくりに拍車をかける好循環をも生み出すことが期待できる。

○地域の活力を向上させながら、先人から受け継いだ国民共有の財産である‘心のふるさと・天橋立’を、誇りと愛着を持って守り、さらに磨きをかけて次世代に継承することを目指し、以下のとおり目標像を設定する。

景観まちづくりの目標像

(仮称) 未来にかける天橋立、共に育む心のふるさと

(2) 基本方針

- 天橋立を中心とした地域の景観特性を踏まえ、地域の人々の心象風景ともいえる天橋立を守り、育てていくために、重層的に蓄積されてきた歴史的景観、自然景観を保全しつつ、個性と魅力ある景観まちづくりを推進するために、以下の3つの基本方針に設定する。

天橋立のシンボル景観の保全

- 日本を代表する象徴的景観である天橋立及び周辺地域の自然景観を保全する。
- 天橋立の特徴的な景観は、周辺の山並みや高台の視点場から眺望する景観にあることから、天橋立の松並木や砂浜等白砂青松を維持保全するとともに、傘松公園や天橋立ビューランドから天橋立への眺望、天橋立から周辺地域への景観を保全する。

地域に根ざした景観資源の活用による地域力の向上

- 重層的に蓄積されてきた歴史的資源や人の営みによって造られてきたまちの景観は、地域によって様々な「顔」を持っている。これらの「顔」は地域によって、まちの景観を構成する要素となり、独自の景観を創りだしてきた。こうした特徴あるまちの景観をさらに磨きをかけ、地域特性を活かした景観形成を行う。
- 籠神社、真名井神社や智恩寺等を始めとする時代を超えて引き継がれてきた歴史的資源は、まちなかに点在し、周辺の自然環境と一体となって特徴的な歴史的景観を形成してきた。これら個々の歴史的資源とともに、資源周辺も含めた景観形成を推進する。
- また、都市化の進行により失われてきた景観資源を現代に再生する取り組みや、新たな魅力を創造することにより、観光振興や地域活性化に取り組む。

住民と事業者、行政の協働による景観まちづくり

- 住民、事業者、行政などの多様な主体が景観まちづくりの目標像を共有し、地域の個性や資源を理解し活用しながら、愛着や誇りを感じることができる景観まちづくりに協働で取り組む。

3. 景観まちづくりに向けた取組

○景観まちづくりの目標像である「（仮称）未来にかける天橋立、共に育む心のふるさと」を実現するため、先にあげた基本方針に基づき、以下の具体的な取組を進めていくものとする。

天橋立のシンボル景観の保全

○天橋立のシンボルと言える俯瞰景観、眺望景観を守るため、天橋立の松並木や砂浜等白砂青松の維持保全とともに、天橋立の背景となる山並み、丘陵、主たる尾根筋の稜線の保全に取組む。あわせて、俯瞰景観、眺望景観と調和した近景とするため、建築物、工作物及び屋外広告物を対象とした景観の保全に取組む。

具体的な取組

- 景観法や景観条例、屋外広告物条例等の活用による建築物、工作物や屋外広告物に関するルールづくり
- 展望台や公共施設など俯瞰景観、眺望景観に影響を及ぼす建築物、施設の修景計画の策定
- 天橋立の松並木と砂嘴の適正な維持管理の実施 等

天橋立のさらなる魅力づくり

○これまで蓄積されてきた歴史的資源や自然を生かしつつ、地域の住民が誇りを持つとともに外の人が訪れたいと思うような、天橋立周辺も含めて地域全体の魅力を高める取組を進める。

具体的な取組

- 世界的な財産として多くの人々に理解されるとともに後世に継承させていくための世界遺産の登録に向けた取組の推進
- 景観形成上、重要な歴史的・文化的建造物や樹木等の保全（籠神社、真名井神社、成相寺、智恩寺等）
- 五感にうったえる天橋立の魅力づくりの推進 等

公共事業と一体となった景観まちづくり

○天橋立らしい地域の景観づくりの先導的役割を果たすべく、道路や河川の整備等の公共事業において周辺景観との調和に配慮した整備を行う。また、悪化しつつある自然景観を改善するための取組を進める。

具体的な取組

- 景観に配慮した道路や河川等の整備とそれらにあわせた周辺景観の整備（府中道路、大手川の整備等）
- 山林の荒廃や阿蘇海の水質を改善するための取組の推進（阿蘇海環境づくり協働会議） 等

住民、事業者、行政の協働による景観まちづくりの推進

○住民、事業者、行政など地域に関わる全ての主体が、景観まちづくりの目標像を共有するとともに、それぞれの役割を最大限に発揮しつつ協働で地域への愛着や誇りを感じることができる景観まちづくりに取り組む。

具体的な取組

- 景観まちづくりの検討組織の継続とさらなる展開についての検討
- 住民、事業者、行政による景観まちづくりに関する連携の強化
- 住民等を対象とした景観まちづくりに関するシンポジウムなど様々な意識啓発の取組の推進 等

地域資源の活用による観光交流の推進

○天橋立が、自然景観や歴史・文化を観光資源とした日本を代表する観光地であることを踏まえ、観光をテーマにした景観まちづくりの取組を進める。また、他地域との交流や情報交換を進める。

具体的な取組

- 観光と景観まちづくりをテーマにした他地域との交流や情報交換の推進
- 地域資源を活用したまちなか散策ネットワークの形成に向けたサイン計画等の取組の推進
- 観光シーズンにおける交通渋滞の解消に向けた交通システムの検討
- 河川や海岸部の開放的な親水空間を大切にした水辺景観の形成 等

4. 景観まちづくりの地区別の取組

○景観まちづくりに向けた地区別の具体的な取組については、以下の事例が考えられる。

宮津地区～港町・城下町の風情を活かしたまち～

- 城下町・港町まち並み魅力アップに向けた取組の推進
 - ・郷土食等みやづブランド産品開発、まちなか魅力マップ作成
 - ・城下町・港町の魅力アップ計画、まちの魅力情報発信 等
- まちなか観光散策ネットワークの形成
 - ・歩行者ネットワークルート設定、整備
 - ・まちなか魅力散策マップの充実、サイン整備
- 水辺空間の魅力アップ
 - ・海辺のプロムナード整備（島崎公園周辺）
 - ・大手川沿川の修景整備

文珠地区～門前町の歴史と文化が薫るまち～

- 門前町まちなみ再生ルールづくり
 - ・自主ルール等によるまち並み修景整備、店舗看板等整備
 - ・空き店舗等活用による魅力拠点づくり
- 快適賑わい街路空間の形成
 - ・歩車共存道路の美装化・修景（府道宮津養父線）
 - ・電線類地中化等による街路景観の整備
- 智恩寺周辺散策ネットワークの形成
 - ・歩行者ネットワークルート設定、整備
 - ・まちなか魅力マップ、サイン整備
- 水辺空間の魅力アップ
 - ・どんぶち周辺水辺空間づくり

府中地区～「新・雪舟まち物語」歴史と自然と人が生きるまち～

- 「雪舟のまち」まち並み再生ルールづくり
 - ・幹線道路沿道及び店舗看板の屋外広告物等の自主規制ルール
 - ・府中の魅力アップ計画（看板類の統一、視点場のPR（ネーミング）等、まちの魅力情報発信 等
 - ・自主ルール等によるまち並み修景
- 「雪舟観」散策ネットワークの形成
 - ・歩行者ネットワーク魅力ルート設定、整備
 - ・まちなか・田園風景魅力マップ、サイン整備
- 再生松活用ポケットパークづくり
 - ・倒木松等を活用した休息空間づくり

岩滝地区～「丹後ちりめんのまち」歴史と人が織りなすまち～

- まちの魅力アップに向けた取組の推進
 - ・まちなか魅力マップづくりや、まちの魅力情報発信 等
- 丹後ちりめん散策ネットワークの形成
 - ・歩行者ネットワークルート設定、整備
 - ・まちなか魅力散策マップの充実、サイン整備
- 水辺空間の魅力アップ
 - ・水鳥ふれあい水辺環境づくり

地区間ネットワーク形成～地域まるごとネットワーク～

○天橋立周辺まるごとネットワークの形成

- ・徒歩や交通機関により各地区の地域資源を結ぶネットワークルートの設定、整備
- ・天橋立の魅力散策マップ、サイン整備

○水と緑のネットワークの形成

- ・大手川や宮津湾、阿蘇海の水辺空間とまちを結ぶネットワークルートの設定、整備
- ・宮津湾や阿蘇海の水辺を走るサイクリングルートの整備